

## 自己評価報告書

平成23年4月30日現在

機関番号：37102

研究種目：若手研究(B)

研究期間：2008～2011

課題番号：20720053

研究課題名(和文) 近代都市と天使絵図の諸相：1920-30年代ドイツにおける、精神史としての絵画史

研究課題名(英文) Die Aspekte der modernen Staedte und der Engelbilder: Die Kunstgeschichte als Geistesgeschichte zwischen 1920-30 in Deutschland.

研究代表者

松友 知香子 (MATSUTOMO CHIKAKO)

九州産業大学美術館・学芸員

研究者番号：50462289

研究分野：人文学

科研費の分科・細目：芸術学・芸術史・芸術一般

キーワード：表象文化論

## 1. 研究計画の概要

この研究の計画は以下の通りである。

(1)画家パウル・クレーの作品における〈都市画〉と〈天使〉モチーフの関連性とその精神史的な意義の考察。

(2)クレーと同時代の彫刻家エルンスト・バルラハの作品における〈天使〉像と当時の精神的背景との関連性の考察。

(3)20世紀初頭の芸術表象としての〈都市〉と〈天使〉モチーフの源泉の一つとして、19世紀ドイツ・ロマン主義の画家フィリップ・オットー・ルンゲの関連作品を取り上げ、その先駆的な意義を考察する。

(4)現代社会における〈都市〉と〈天使〉モチーフの関係性について、主に現代芸術やサブカルチャーを中心に、「醜」と「テクノロジー」という観点から、その精神史的な意義を考察する。

## 2. 研究の進捗状況

平成22年度までは、画家パウル・クレー(1879-1940)の「都市画」と〈天使〉モチーフの関係性、および彫刻家エルンスト・バルラハ(1870-1938)の〈天使〉像をめぐる精神史的な意義の考察、さらには19世紀の造形芸術における〈都市〉と〈天使〉をめぐる新しい関係性の源泉を、ドイツ・ロマン主義の絵画へとさかのぼる調査を行った。具体的には、フィリップ・オットー・ルンゲ(1777-1810)を中心とする、18世紀後半から19世紀前半の芸術動向の渉猟である。平成22年度の調査では、ルンゲの初期作品から晩年の代表作までを俯瞰する機会を得て、本研究の全体を貫く視座の

ためのヒントをいくつか得ることができた。具体的には、ルンゲの代表作品『朝の時』『昼の時』『夕べの時』『夜の時』における〈天使〉と〈子ども〉の造形的な類似性と象徴的な配置である。当時の社会思想やルンゲの造形論に鑑みるなら、〈天使〉と複数の裸体の〈子ども〉が併置されていることは、両者の融合への一歩として考えることができる。こういった表現が、後世のバルラハやクレーの天使像において、天使の人間化とも言うべき造形を生み出す先駆になった、と推測される。

平成23年度の研究テーマである、現代芸術におけるこれらのモチーフの意義の考察では、これまでの調査研究で得られた知見を参考にし、本研究で対象とする近現代の造形意識を貫くような総合的な視座を見極めたいと思う。

## 3. 現在までの達成度

③やや遅れている

理由：科研費申請の後に生じた、2度にわたる所属機関の変更と、それに伴う研究以外の諸義務のため、研究成果を発表する機会を物理的に持てなかった。2011年4月以降は、事態は改善された。

## 4. 今後の研究の推進方策

(1)1920-30年代のクレーとバルラハの作品に現れる〈都市〉と〈天使〉の連関性について、同時代の資料を渉猟し、より説得力のある論証を行う。

(2)19世紀初頭のロマン主義的な源流と1920-30年代の社会思想および造形的な連関性について、同時代の資料を渉猟し、主

要な概念を抽出する。

(3)現代社会における〈都市〉と〈天使〉の関係について、造形表現における「醜さ」と表現メディアにおける「テクノロジー」という観点を切り口として、考察を深める。

#### 5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計4件)

- ① 松友知香子、「黙示録としてのコンピュータ芸術/技術」、『文明と哲学』、第3号、pp. 129-137、2010年、査読有
- ② 松友知香子、「イリュージョンの美学：コンピュータと芸術」、『文明と哲学』、第2号、pp. 128-139、2009年、査読有
- ③ 松友知香子、「〈工場萌え〉の考察-現代技術の美学的諸問題」、『文明と哲学』、第1号、pp. 76-85、第1号、2008年、査読有
- ④ 松友知香子、「パウル・クレーの〈天使〉について-〈都市画〉との関連から」、『美学』、第233号、pp. 86-99、2008年、査読有

[学会発表] (計1件)

- ① 松友知香子、「メディア・アートのイリュージョン性」、意匠学会、2010年8月1日、関東学院大学

[図書] (計0件)

[産業財産権]

○出願状況 (計0件)

名称：

発明者：

権利者：

種類：

番号：

出願年月日：

国内外の別：

○取得状況 (計0件)

名称：

発明者：

権利者：

種類：

番号：

取得年月日：

国内外の別：

[その他]

なし